

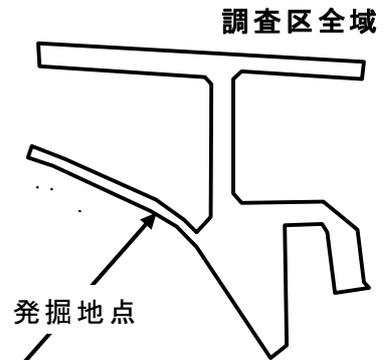
# 北神宮寺遺跡通信

# No. 4

きたじんぐうじいせき つうしん

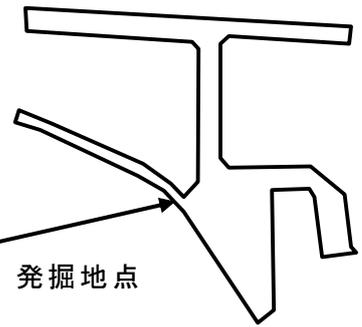
2007年9月30日

## ■ 戦国時代から江戸時代の墓の様子



川岸に沿って、6つの墓穴が見つかりました。中には、かわらけが数枚ずつ納められており、死者を座らせた形で葬ったものと考えられます。特徴的な立地環境から、当時の人々は、死者の靈魂が川を伝って行き来すると考えていたことがうかがえます。

## ■ 戦国時代(約 500 年前)の溝から出土したものは . . .



戦国時代の溝からは、大変多くの遺物が出土しました。主なものは、直径 10 cm のかわらけと、直径 15~20 cm の土鍋です。

近くに屋敷があり、饗宴がとり行われたものと思われます。

## ■ いなさ文化財まつり

< 10月13日(土)14日(日) 午前10時~午後4時 >

第1会場 北神宮寺遺跡発掘現場 (全体説明: 午前10時、午後2時)

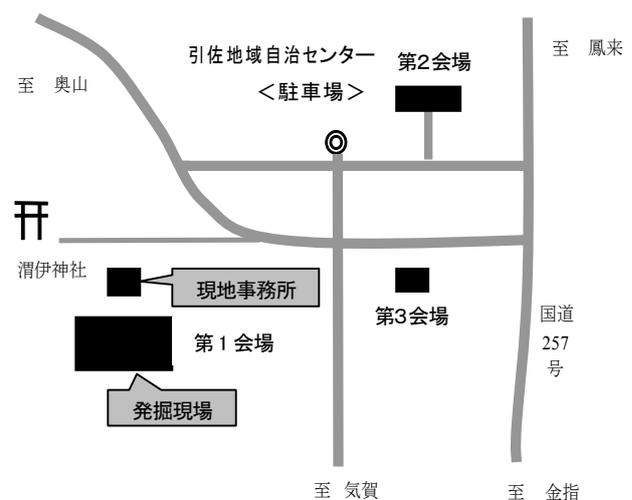
- 遺跡と出土品の解説: 昨年までの発掘成果もご覧いただけます。
  - 体験コーナー
    - ★ 発掘体験: 実際に調査地内を発掘し、土器を見つけられます。
    - ★ まが玉づくり体験: 古代の装飾品「まが玉」を作ります。(約1時間)
- ※ まが玉づくりは、第2会場から第1会場に変更になりました。

第2会場 引佐健康文化センター

- 新種ワニの骨格標本展示
- 引佐町内の指定文化財展示

第3会場 引佐歴史民俗資料館

- 引佐町内収集民具、出土品の展示
- ※ いずれの会場も引佐地域自治センターの駐車場をご利用下さい。



## ■ 遺跡の見学について

平日8時45分~午後4時45分の作業時間内でしたら、調査現場をご覧いただけます。お気軽にお越し下さい。

編集発行  
現地連絡先

浜松市埋蔵文化財調査事務所  
北神宮寺遺跡調査事務所

TEL485-3465  
TEL542-3990